

災害時の廃棄物処理支援について

～被災地の復旧・復興に向けて～

公益社団法人 全国都市清掃会議 河井一広

全国都市清掃 会議の概要

- 全国の自治体（市区町村：正会員）と企業（賛助会員）等が、市区町村の廃棄物行政の問題解決のために組織する公益社団法人
- 昭和22年設立（平成24年公益社団法人へ移行）
- 会員団体数 530団体
 - 市区町村 388自治体 広域組合 142組合
 - * 会員率（全人口の85%）
 - 賛助会員 62社
- 活動内容
 - ①国等へ提言・要望活動②技術指導相談③研究事例発表会
 - ④実務者及び設計要領等の研修事業⑤各種調査研究事業
 - ⑥広報啓発活動⑦適正処理困難物対策事業⑧乾電池等水銀広域回収処理事業⑨プラント保険事業等の公益事業

災害時の廃棄物対策

初

○生活ごみ・避難所ごみ

- 収集の停滞、処理施設の停止などによる、生活環境の悪化（悪臭やハエ等の発生）
- 他市町村等からの収集運搬支援
- 廃棄物処理施設の復旧、広域処理の検討



期

○片付けごみ（災害廃棄物）

- 空き地や道路などへの排出による、景観の悪化や通行への支障
- 仮置場の開設・運営による受入れの推進
- 廃棄物処理業界、他市町村等による収集運搬支援

対

○し尿

- 水洗トイレの停止による、体調の不良、悪臭等による生活環境の悪化
- トイレ業界等からの仮設トイレの提供・設置
- し尿処理業者等からの収集運搬支援

応



中

○災害廃棄物

- 生活の再建、街の復興に支障
- 発生量の推計と処理計画の検討
- 建設業界や廃棄物処理業界等による、崩壊建屋等の撤去・運搬
- 広域処理を含めた、処理体制の確立

長

期

対

応



災害廃棄物対策の重要性

- 災害時には、**様々な種類を含む廃棄物**が、**一度に大量に発生**
- 災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理は、**生活環境の保全・公衆衛生の確保のため**に非常に重要
- 災害廃棄物の迅速な処理は、被災地域の**早期の復旧・復興**のために必要



事例1
公園に集積された
災害廃棄物

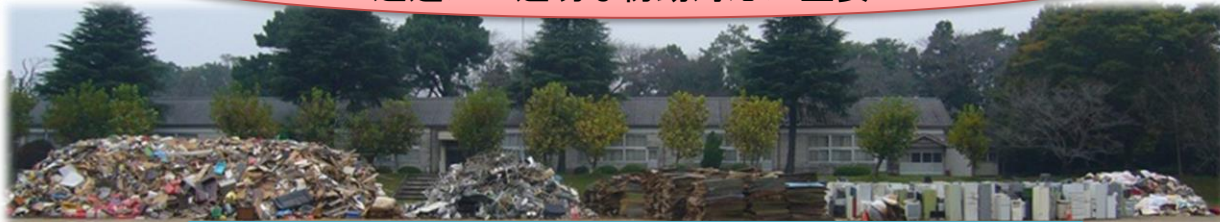


事例2
道路端に集積された
災害廃棄物



事例3
自治体管理の仮置場に混合状
態で搬入された災害廃棄物

事前準備(災害廃棄物処理計画)に基づいた
迅速かつ適切な初動対応が重要！

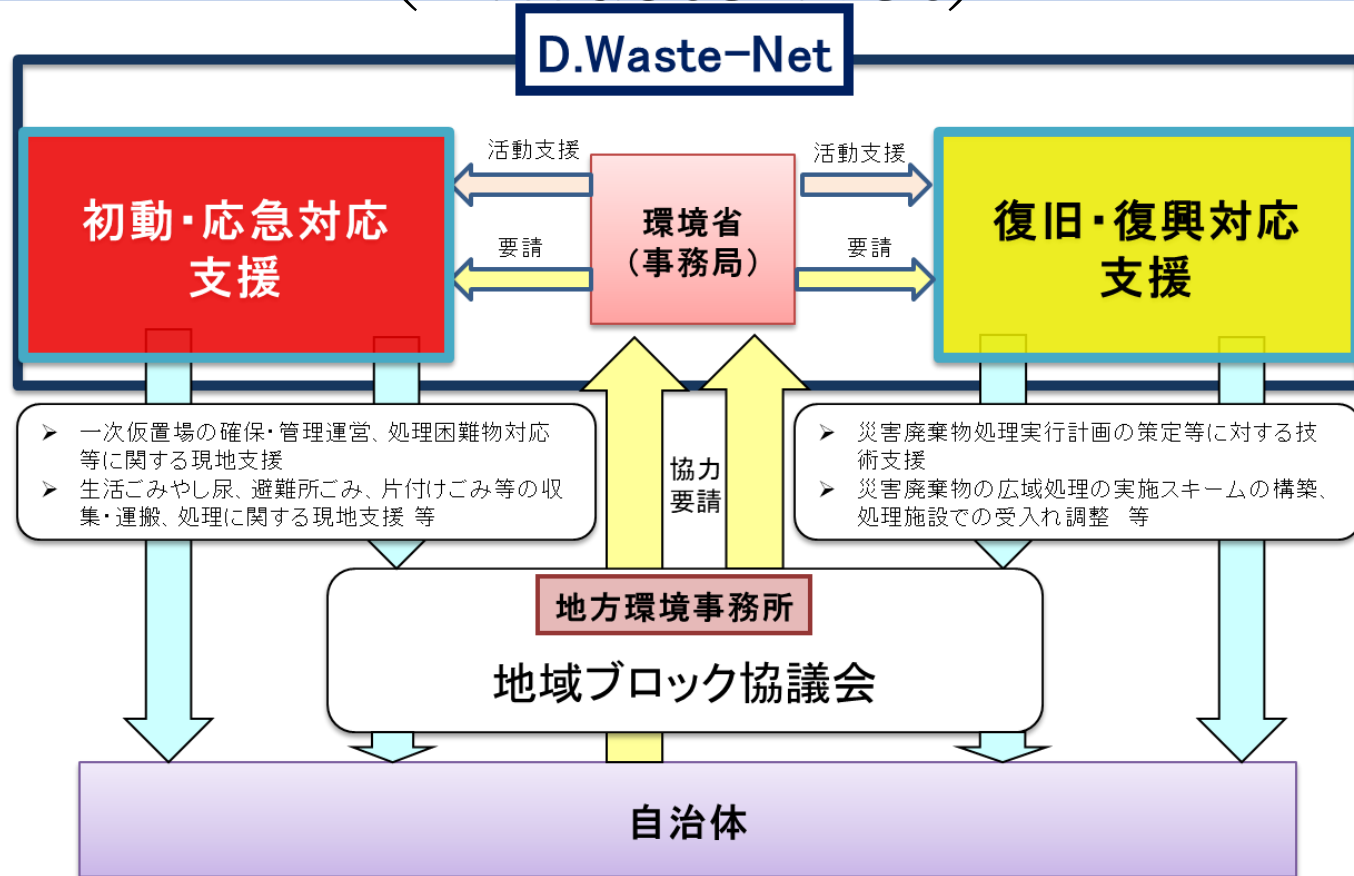


事例4: 自治体管理の仮置場に分別されて適正に管理されている災害廃棄物

災害廃棄物処理支援ネットワーク (D.waste-Net)

- 国、自治体、事業者の災害対応力向上につなげるため、有識者や民間事業者団体等による人的な支援ネットワーク
- 平成27年9月16日発足
- 「平時」災害廃棄物処理に係る最新の科学的・技術的知見や過去の経験を集積・分析し、災害廃棄物処理対策の充実、強化
- 「災害発生時」災害情報及び被害情報を収集し、自治体等による円滑・迅速な災害廃棄物処理の支援

災害廃棄物処理支援ネットワーク (D.waste-Net)



全国都市 清掃会議 の活動

○「災害廃棄物処理支援ネットワーク
(D.waste - Net)」の一員として、
被災地での初期・応急対応支援

国や被災地からの支援要請に応じ、生活
ごみ・避難所ごみや災害廃棄物（片付けご
み等）の収集運搬支援

また、災害廃棄物の広域処理（焼却処理、
埋立処分）に向けた自治体処理施設での廃
棄物受け入れの調整など

災害廃棄物処理支援 1

平成28年 熊本地震災害

- 4月14日21時26分、熊本県熊本地方においてマグニチュード6.5の地震が発生し、熊本県益城町で震度7を観測。また、16日1時25分にはマグニチュード7.3の地震が発生し、益城町及び西原村で震度7を、熊本県を中心にその他九州地方の各県でも強い揺れを観測された。震度7の地震が同一地域で連続して発生するのは震度7が設定された1949年以降初めてのこと。
- 熊本県での被害状況は、人的被害約2,900名、住宅被害約18万8,050棟にのぼり大きな被害となった。



災害廃棄物処理支援 1

平成28年 熊本地震災害 (収集運搬)

平成28年4月21日～7月11日 (12週間)

支援被災地 7自治体	熊本県	熊本市 菊池市	益城町 合志市	西原村 大津町	菊陽町
支援自治体 30団体	福岡市 長崎市 岐阜市 東大阪市 大牟田市 岡崎市	広島市 佐賀市 岡山市 倉敷市 川崎市 豊橋市	京都市 鹿児島市 名古屋市 高松市 浜松市 唐津市	神戸市 佐世保市 静岡市 千葉市 新潟市 八尾市	北九州市 大阪市 横浜市 堺市 相模原市 豊田市

※延べ2,850台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 1

平成28年 熊本地震災害

(廃棄物の焼却処理)

平成28年4月21日～6月28日（10週間）

支援被災地 5自治体	熊本県	熊本市			
		菊池市	合志市	大津町	菊陽町
支援自治体 6団体	福岡市	受入量	100t/日	4月21日～6月27日	
	長崎市	受入量	20t/日	4月25日～6月27日	
	久留米市	受入量	30t/日	4月27日～5月14日	
	北九州市	受入量	150t/日	4月28日～6月27日	
	佐賀市	受入量	50t/日	4月29日～6月28日	
	佐世保市	受入量	4t/日	4月29日～6月27日	

※最大受け入れ日量354トン

災害廃棄物処理支援 2 平成30年7月 豪雨水害

- 平成30年6月28日から7月8日にかけて、台風7号および梅雨前線等の影響による集中豪雨
- 西日本を中心に、河川の氾濫や洪水、土砂災害などの被害が発生
- 人的被害669名、
住宅被害2万1,296棟
(浸水被害2万8,469棟)



災害廃棄物処理支援 2

平成30年7月 豪雨水害 (収集運搬)

平成30年7月12日～9月11日 (9週間)

支援被災地	岡山県	広島県		愛媛県	福岡県
8自治体	倉敷市 総社市	呉市 海田町	東広島市 坂町	大洲市	久留米市
支援自治体	横浜市	川崎市	新潟市	静岡市	浜松市
18団体	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市
	高松市	高知市	北九州市	福岡市	長崎市
	大分市	熊本市	鹿児島市		

※のべ2,500台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 3 令和元年 台風15号災害

- 令和元年9月5日に発生し、9月9日に関東地方に上陸し千葉県を中心に甚大な被害を出した。
- 千葉県内では送電塔2本と電柱84本が倒壊し、房総半島の多くの地域で、NTT東日本や3大キャリアの回線が途絶えて、停電により水道ポンプが動かず、断水も発生した。
- 人的被害151名、住宅被害7万4,666棟



災害廃棄物処理支援 3 令和元年 台風15号災害 (収集運搬)

令和元年 9月16日～10月11日 (4週間)

支援被災地	千葉県				
5自治体	館山町	鴨川市	南房総市	富津市	鋸南町
支援自治体	さいたま市	川口市	市川市	船橋市	習志野市
31団体	千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区
	台東区	江東区	品川区	目黒区	世田谷区
	中野区	杉並区	北区	荒川区	板橋区
	練馬区	足立区	葛飾区	江戸川区	八王子市
	昭島市	町田市	国分寺市	川崎市	横須賀市
	藤沢市				

※延べ254台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 4

令和元年 台風19号水害

- 令和元年10月6日に発生して、12日に上陸し静岡県や関東地方、甲信越地方、東北地方などで記録的な大雨となった。
- 阿武隈川や千曲川の堤防が決壊するなど河川の氾濫・決壊が相次ぎ、浸水面積は国管理河川だけでも約2万5,000haとなった。
- 人的被害488名、住宅被害7万652棟（浸水被害3万1,021棟）



災害廃棄物処理支援 4 令和元年 台風19号災害 (収集運搬)

令和元年10月19日～11月30日 (6週間)

支援被災地	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	千葉県	神奈川県	長野県
9自治体	丸森町	人吉市	太子町 常陸大宮市	栃木市 佐野市	茂原市	川崎市	長野市
支援自治体	仙台市	千代田区	中央区	港区	文京区	台東区	江東区
17団体	北区	板橋区	練馬区	葛飾区	江戸川区	横浜市	名古屋市
	京都市	大阪市	神戸市				

※のべ835台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 5

令和2年7月 豪雨水害

- 令和2年7月3日から8日にかけて、梅雨前線が九州から東日本に伸びて停滞し、日本各地で大雨となった。
- 特に、球磨川水系の八代市、芦北町、球磨村、人吉市などで氾濫・決壊し、約1,060haが浸水し被害が拡大した。
- 熊本県では、人的被害109名、住宅被害6,522棟（浸水被害890棟）



災害廃棄物処理支援 5 令和2年7月 豪雨水害 (収集運搬)

令和2年7月15日～9月4日 (7週間)

支援被災地	熊本県				
4自治体		人吉市	八代市	芦北町	球磨村
支援自治体	京都市	大阪市	神戸市	岡山市	倉敷市
13団体	広島市	北九州市	福岡市	長崎市	熊本市
	佐賀市	日向市	鹿児島市		

※のべ1,270台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 6 令和4年 台風15号災害

- 台風が接近した影響で静岡県などでは9月23日夜から24日朝にかけて記録的な大雨となった。
- 静岡市では、山崩れにより送電鉄塔2基が倒壊し、最大で12万軒を超える大規模な停電が発生した。また、川の取水口に大量の流木や土砂が詰まり、6万戸を超える大規模な断水が発生した。
- 静岡県では、人的被害3名、住宅被害3,525棟（浸水被害9,470棟）



災害廃棄物処理支援 6
令和4年 台風15号災害 (収集運搬)

令和4年10月5日～18日 (2週間)

支援被災地	静岡県			
1自治体	静岡市			
支援自治体	横浜市	川崎市	名古屋市	熊本市
4団体				

※のべ280台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 6 令和4年 台風15号災害 (収集計画及び運搬)

① 廃棄物の収集運搬計画等の策定支援
(熊本市)



② 空き地に出された廃棄物を収集運搬
支援 (横浜市)



災害廃棄物処理支援 7 令和5年 豪雨水害

- 梅雨前線の停滞による7月14日からの記録的な豪雨により、秋田市では中心市街地で内水氾濫が発生した。
- 秋田市では、人的被害5名、住宅被害5,820棟（浸水被害6,077棟）



災害廃棄物処理支援 7 令和5年 豪雨水害 (収集運搬)

令和5年7月27～8月18日 (3週間)

支援被災地	秋田県				
1自治体	秋田市				
支援自治体	仙台市	郡山市	福島市	盛岡市	横浜市
6団体	川崎市				

※のべ173台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 7 令和5年 豪雨水害

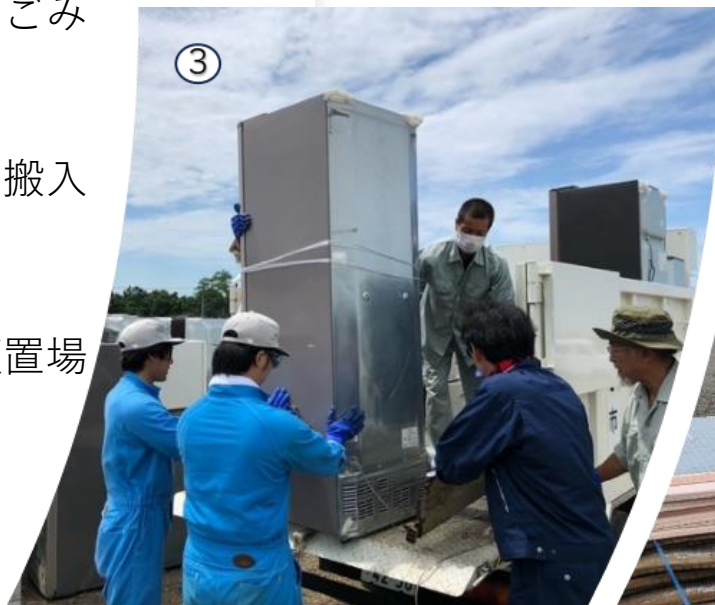
①市街地に出された粗大ごみ等の収集運搬（福島市）



②家の前に出された畳等の粗大ごみを収集運搬（横浜市）



③回収した粗大ごみを仮置場へ搬入（盛岡市）



④水につかった畳を回収して仮置場への搬入（川崎市）



災害廃棄物処理支援 8 令和6年 能登半島地 震災害

- 令和6年1月1日能登半島地方で、**M7.6**の地震が発生し、大きな揺れに伴い、建物に大きな被害が発生したほか、輪島市街地での延焼火災、沿岸部での津波被害、山間部では土砂災害が発生。
- 石川県では、令和6年10月1日現在において、人的被害**1,612**名、住宅被害**87,557**棟となっている。



災害廃棄物処理支援 8

令和6年 能登半島地震災害（被災状況の調査及び支援調整）

- 期 間：令和6年1月5日～8日（4日間）
- 調査員：横浜市、川崎市、名古屋市、大阪市、熊本市から
各1名を派遣（合計5名）
- 環境省、石川県と合同で被災状況の調査及び被災自治体への
支援について協議

災害廃棄物処理支援 8

令和6年 能登半島地震災害 (収集運搬)

令和6年1月6日～8月30日 (8か月間)

支援被災地	石川県		珠洲市	輪島市	能登町
7自治体		穴水町	七尾市	志賀町	中能登町
支援自治体	名古屋市	横浜市	大阪市	神戸市	川崎市
39団体	さいたま市	京都市	静岡市	浜松市	岡山市
	奈良市	仙台市	千葉市	相模原市	豊橋市
	岡崎市	豊田市	豊中市	八尾市	枚方市
	広島市	高松市	松山市	熊本市	新宿区
	北区	練馬区	品川区	渋谷区	墨田区
	豊島区	葛飾区	新潟市	富山市	宇治市
	八幡市	東大阪市	岐阜市	金沢市	

※のべ1,600台が収集運搬を実施

災害廃棄物処理支援 8 令和6年 能登半島地震災害

①七尾市の避難所等から出された生活ごみや片付けごみを収集運搬（奈良市）

②能登町の崩壊した建物から片付けごみを収集運搬（豊田市）

③珠洲市の仮置場から生活ごみ等を収集運搬（京都市）

④志賀町の崩壊した建物の片付け及び収集運搬（豊中市）



災害廃棄物処理支援 8 令和6年 能登半島地震 災害

①穴水町の家庭等から出された片付けごみを収集運搬（岡山市）

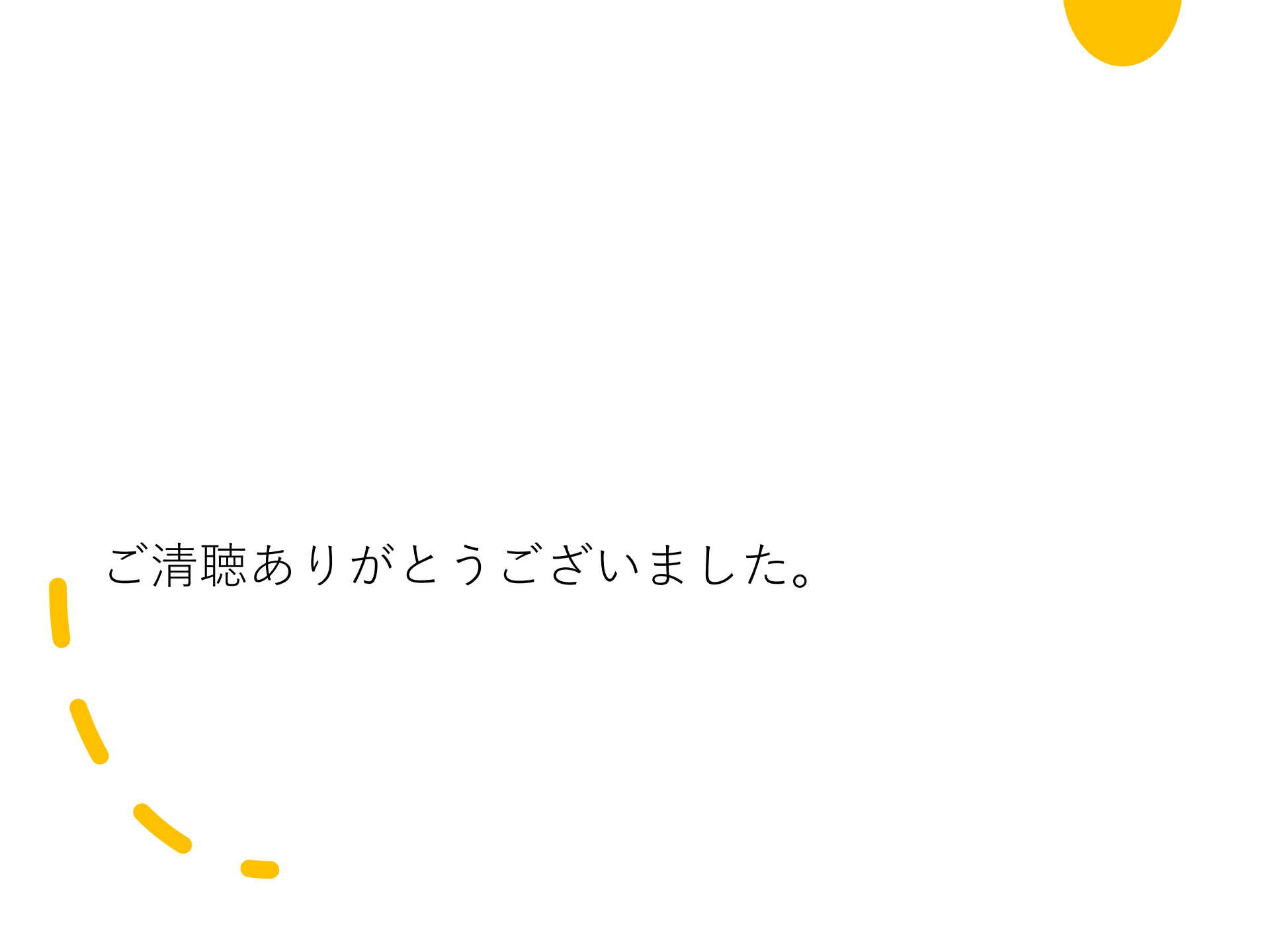
②輪島市の避難所から段ボールなどの資源物を回収（富山市）

③中能登町の仮置場から生活ごみ等を収集運搬（名古屋市）



災害時の 廃棄物の 処理につ いて

- 毎年のように起こる災害、どのように対応するか考えておく。
- 大規模な災害は被災自治体だけでは対応ができない。（受援体制の確立）
- 速やかな災害時の廃棄物処理支援は、被災者の安心につながる。
- 受援と支援の意思疎通はとても重要。
- 被災地は、必ず復興する！



ご清聴ありがとうございました。